

# 向こう3か月の天候の見通し

## 近畿地方 2月～4月

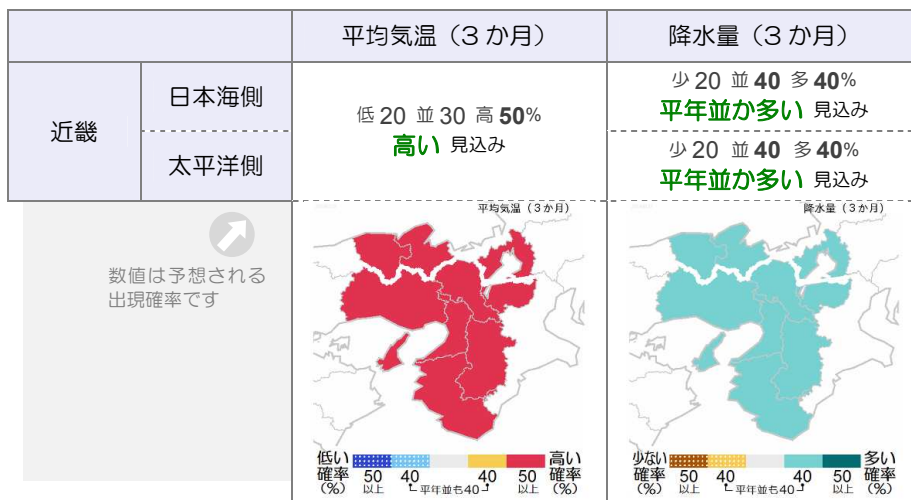
大阪管区气象台

### 予報のポイント

- 暖かい空気に覆われやすく、向こう3か月の平均気温は高いでしょう。
- 低気圧や前線の影響を受けやすく、向こう3か月の降水量は平年並か多い見込みです。

この時期の天候に影響の大きい北極振動の予想は難しく、予報には不確定性があります。  
常に最新の1か月予報等をご覧ください。

### 3か月の平均気温・降水量

















### 月別の天候

2月	3月	4月
<p>日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。</p> <p>太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。</p>	<p>日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。</p> <p>太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすく、平年に比べ晴れの日が少ない見込みです。</p>	<p>天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすく、平年に比べ晴れの日が少ない見込みです。</p>

季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、末尾の「参考データ（平年並の範囲）」をご覧ください。  
確率をその大きさに応じ言葉で解説しています。詳しくは末尾の「参考データ（確率予報の解説）」をご覧ください。

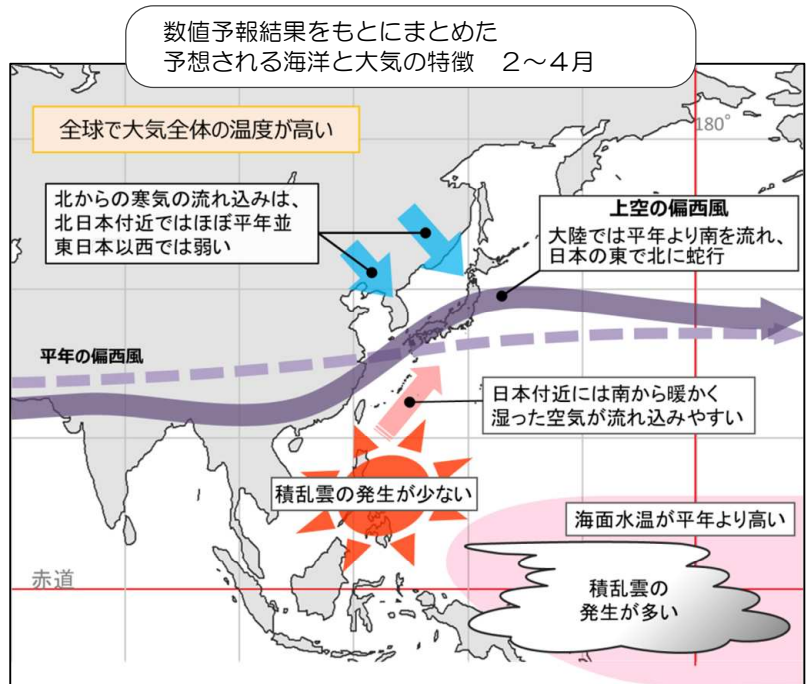
月別の平均気温・降水量

		平均気温 2月	平均気温 3月	平均気温 4月
近畿地方		低 30 並 30 高 40% ほぼ平年並の見込み	低 20 並 30 高 50% 高い見込み	低 20 並 30 高 50% 高い見込み
 数値は予想される出現確率です		 平均気温 2月	 平均気温 3月	 平均気温 4月
		 低い確率 (%) 50 40 40 50 高い確率 (%)	 低い確率 (%) 50 40 40 50 高い確率 (%)	 低い確率 (%) 50 40 40 50 高い確率 (%)

		降水量 2月	降水量 3月	降水量 4月
近畿	日本海側	少 30 並 30 多 40% ほぼ平年並の見込み	少 30 並 30 多 40% ほぼ平年並の見込み	少 20 並 40 多 40% 平年並が多い見込み
	太平洋側	少 40 並 30 多 30% ほぼ平年並の見込み	少 20 並 40 多 40% 平年並が多い見込み	少 20 並 40 多 40% 平年並が多い見込み
 数値は予想される出現確率です		 降水量 2月	 降水量 3月	 降水量 4月
		 少ない確率 (%) 50 40 40 50 多い確率 (%)	 少ない確率 (%) 50 40 40 50 多い確率 (%)	 少ない確率 (%) 50 40 40 50 多い確率 (%)

予想される海洋と大気の特徴

- 全球で大気全体の温度が高いでしょう。
- エルニーニョ現象が続き、ニューギニアの東～太平洋東部では海面水温が平年より高く、積乱雲の発生が多い見込みです。一方、南シナ海～フィリピンの東では、積乱雲の発生が少ないでしょう。
- 上空の偏西風は、大陸では平年より南を流れる一方、日本の東で北に蛇行する見込みです。
- 北日本付近には、平年とほぼ同程度に寒気が流れ込むでしょう。
- 東日本以西では、南から暖かく湿った空気が流れ込みやすく、北からの寒気の影響は小さい見込みです。

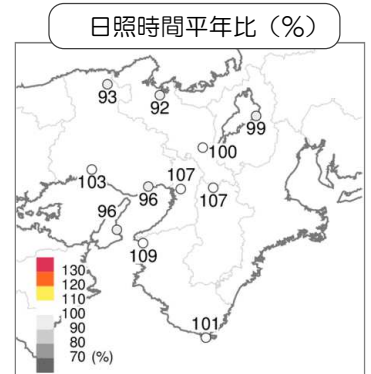
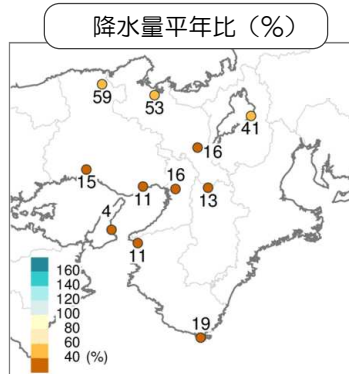
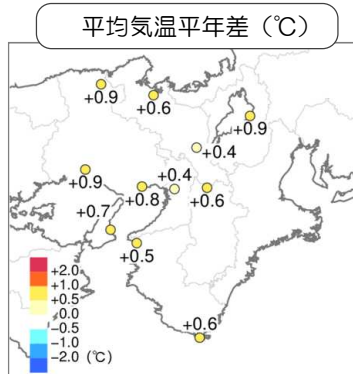
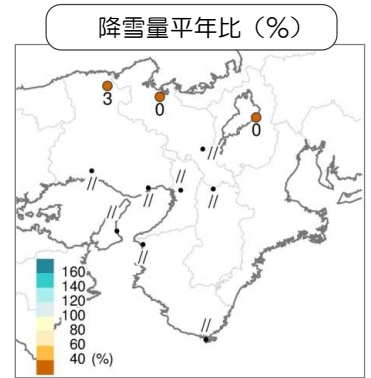


今月の天候経過（実況） 1/1~20

上旬は、冬型の気圧配置となることが多くなりました。このため、日本海側では曇りや雨または雪の日が多く、荒れた天気となった所がありました。太平洋側では、晴れた日が多くなりました。

また、冬型の気圧配置が強まった影響で、9日は奈良で初雪を観測しました。

中旬は、冬型の気圧配置は長続きせず、高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。期間の後半は、冬型の気圧配置が強まった影響で、日本海側では荒れた天気となった所がありました。



(実況) 1/1~20		平均気温平年差	降水量平年比	日照時間平年比	降雪量平年比
近畿	日本海側	+0.7°C	51%	95%	1%
	太平洋側		13%	102%	—

参考データ

● 平年並の範囲

	平均気温 3か月	平均気温 2月	平均気温 3月	平均気温 4月
近畿地方	平年差：-0.2~+0.2°C	平年差：-0.5~+0.4°C	平年差：-0.4~+0.5°C	平年差：-0.5~+0.2°C
彦根	7.6~7.9°C	3.5~4.3°C	6.5~7.3°C	11.9~12.7°C
大阪	10.3~10.5°C	5.9~6.7°C	9.0~9.9°C	14.7~15.5°C

	降水量 3か月	降水量 2月	降水量 3月	降水量 4月
近畿日本海側	平年比：91~104%	平年比：84~102%	平年比：91~120%	平年比：84~112%
近畿太平洋側	平年比：82~116%	平年比：67~102%	平年比：94~110%	平年比：75~124%
彦根	297.6~374.5mm	75.8~119.5mm	106.8~134.2mm	94.8~133.2mm
大阪	206.3~312.2mm	39.3~63.0mm	94.8~116.7mm	75.8~136.0mm

「平年並」の範囲は、同時期の過去30年間（1981~2010年）の値から統計的に求めています。30年間のデータの中で「高い（多い）」「平年並」「低い（少ない）」となるデータの数が等分になるように「平年並」の範囲を決めています。すなわち、30年間の30個のデータのうち、値が高い（多い）方から11~20番目となる10個のデータの値の範囲を、おおよそ「平年並」の範囲としています。

● 晴れ日数と降水日数の平年値

	2月		3月		4月	
	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数
彦根	12.0日	12.3日	16.4日	12.4日	17.6日	10.3日
大阪	16.2日	6.3日	17.3日	9.9日	18.2日	9.3日

「晴れ日数」は「日照率40%以上」の日数であり、「降水日数」は「降水量1mm以上」の日数です。この2つは同じ日に起こることがあるため、「晴れ日数」と「降水日数」の両方に数えられる日もあります。

● 確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率（低い（少ない）：平年並：高い（多い））	解説
高い（多い）確率が50%以上 (20 : 40 : 40)	高い（多い）見込み 平年並が高い（多い）見込み
平年並の確率が50%以上 (40 : 30 : 30) (30 : 40 : 30) (30 : 30 : 40)	平年並の見込み ほぼ平年並の見込み
低い（少ない）確率が50%以上 (40 : 40 : 20)	平年並が低い（少ない）見込み 低い（少ない）見込み